

米の里は稲刈りシーズン真っ只中、ふるさとの秋がやってきました。

ふるさとの資源（宝）を守るために

8月29日（日）、臨時区長部会を開催し、米里まつりの開催に向けた方針などとともに、当面する課題についていくつか協議しました。ここでは協議内容の一つを紹介します。

米里には、豊かな自然や景観があり、歴史文化など、ふるさとへの愛着や誇りにつながる資源（宝）があります。

例えば、地区の真ん中に大路山（標高105メートル）がありますが、山頂に登ったことがありますか？ 7年前に整備された西大路方面からの登山道を、毎年草刈りなどで整備し、秋には小学生も授業の中で登っています。しかし、区長さんの中には登ったことがない人が多いようでした。

そうした中で、大路山など地域資源を守っていくうえでの考え方、自治会の関わり方について協議しました。地域の多くの人々が利用したり関心をもっているものは、自治会の区長部会が中心になり広く声かけして草刈りなどを行うべきではないか。そのため、米里にはどんな宝があるか、まずは、地元を知る機会を設定しようと話し合いました。

皆さんにお知らせする機会もあるかと思しますので、その際にはぜひご参加ください。



ボランティアによる
大路山山頂の草刈り



登山道途中の休憩所から
雲山方面、久松山を望む



2年ぶりの米里まつりへ向けて

新型コロナはまだまだ収束しそうにありませんが、感染対策を徹底したうえで、開催に向けた準備を進めています。

今回は、多くの人を集めるにぎやかな催しはできませんので、展示を中心とし、小中学校や各団体・個人から作品などを提供していただきます。

また、中学生有志が写真や動画で紹介するかるたウオークコーナーなど新たな取り組みも計画されています。

*開催2週間前に県コロナ警報のレベルや地区内での感染状況などをもとに開催可否の判断を行います。

かるたウオークへの参加について話し合う中学生有志



かるたウオーク（越路コース）を下見しました

10月10日（日）の実施へ向けて、8月28日（日）、実行委員の有志が越路エリアのコースを下見しました。

約3キロのコースですが、秋晴れのもと、山里の秋の風情が満喫できるといいですね。

スタート地点の
越路選果場



滝相撲の行われる
水神さん



雲山中央見守り隊が防犯功労団体表彰を受賞

このたび、多年にわたる防犯活動の功労を称え、県防犯連合会長と県警察本部長の連名による防犯功労団体表彰の受賞が決定されました。

関係する皆様の日頃からの活動が認められたものです。おめでとうございます。

建物に入る際には検温チェック！

自主防災会連絡協議会では、サーマルカメラ（非接触体表面測定器）を整備しました。コロナ禍での避難所開設の際には効果を発揮します。

お披露目は米里まつり会場入口です。皆さん、不織布マスクとともにチェックと消毒をお忘れなく。なお、通常は公民館入口に設置します。

